



心・磨穿鉄硯・夢

東京都町田市立薬師中学校

第3学年 学年通信

2025年10月17日(金)

Vol.25

※学年だよりで使用されている写真や作品の SNS 等への掲載はご遠慮ください。

輝け！エメラルド！

令和7年度第59回中学生の「税についての作文」において、まちだ納税貯蓄組合連合会優秀賞に輝いた作品を紹介します。

『当たり前を支える税金の力』

E

私たちが毎日生活している中で、「当たり前」の環境は税金によって支えられていると思います。ニュースで「税金の使い道」や「増税」などの言葉を聞くと、大人だけの問題のように感じますが、本当は私たち中学生の生活にも深く関係しているものです。まず、税金はどこに使われているのか。身近な例でいうと、私たちが通っている学校に関わっています。教科書が無料で配られるのも、体育館や校舎が建てられるのも、先生たちのお給料も、全部税金から出ています。もし税金がなかったら、教科書は全部自分のお金で買わなければいけないし、授業料も高くなると思います。私たちが「当たり前」に思っている環境は、実は税金によって支えられているものだと感じました。他にも、道路や橋、病院、消防や警察など、暮らしに欠かせないものも税金で成り立っています。例えば火事が起きたとき、消防車がすぐ駆けつけてくれるのは、「みんなのお金で」で準備されているからです。もし自分で料金を払わないといけなかったら、助けを呼べない人が出てきてしまうかもしれません。そう考えると「みんなで出し合って、みんなで守る」という仕組みはとても大事なのだと思います。

では、なぜ税金が必要なのか。私は、「社会を平等に保つため」だと考えます。お金持ちの人だけが安全な道路を使えて、そうでない人はボロボロの道しか歩けないとしたら、不公平です。税金は、みんなから少しずつ集めて、誰でも安心して暮らせるように分配する仕組みです。もちろん「本当に正しく使われているのか？」という疑問はあります。ニュースでは無駄遣いの問題が取り上げられることもあり、せっかく集めたお金が無駄になっているのでは、と不安に感じることもあります。でも、だからこそ私たちが将来大人になったとき、どう税金を使うか考える立場になるのが良いと思います。最後に「税金があるからこそできていること」を考えると、やはり「みんなが安心して暮らせる社会」だと思います。道路や病院、学校など、税金で成り立っているものはあまりに多くて、もしなかったら生活は一気に不便で危険になるでしょう。今は当たり前にも思えても、それは税金があるからこそ実現している「安心」なのです。私はまだ中学生で大人のようにたくさん税金は払っていませんが、こうして学んでみると、税金は単なる「お金を取られる仕組み」ではなく、「みんなで未来を作る仕組み」だと感じました。将来自分が働いてもっと色々な税金を納めるようになったとき、ちゃんとその意味を理解したいと思っています。

進路のお知らせ

10月20日（月） 13：45～	進路説明会 ※終了後、親睦会が予定されています。（学年委員主催）
10月24日（金） 6時間目	受験写真撮影（希望者） ※20日の進路説明会で説明します。 卒業アルバム個人写真撮影（全員）
10月27日（月） ～11月4日（火）	進路に向けた三者面談

最後の音楽祭

無事、音楽祭が終了しました。素敵な合唱、演奏、そして感動をありがとうございました。一人ひとりが全力で歌い上げる姿、各クラスの行事にかける熱い思いが会場のいる人たちの心に響く圧巻の最後のステージでした。特に3年生が示したクラスの団結力や行事に全力で向かう姿勢は、確実に1、2年生の後輩たちに感動と良い影響を与えたと思います。事前指導で山際先生が言っていたように、皆さんの背中を見て“1年後の音楽祭”に後輩たちは思いを繋いだはずです。

この音楽祭で得た一体感と達成感は、受験という次の大きな目標に立ち向かうための大きな力になります。残り少ない中学校生活、この素晴らしい思い出を胸に最後まで全力で駆け抜けましょう。

そして、見事最優秀賞に輝いた1組の皆さんは、11月7日金曜日行われる『町田市中学校連合音楽会』（午後の部）に出場します。他のクラスの思いも背負って、さらに完成度を高めて本番に臨んでください。エメラルドの輝きとハーモニーを町田市内にも広めましょう。

最優秀賞 3年1組

